

目標達成計画

作成日:平成 28 年 9 月 18 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	(1)	理念に沿ったケアを心掛けてはいるが、各々の職員が言葉として理念を言えるかは疑問。また事務所内に掲示されているだけで、外部の人達には伝わっていない。	職員各々が理念を頭に入れたケアができるよう、言葉として言えるようになる。ご家族や外部の方々にも、ほのぼのケアガーデンの理念を伝え、それに沿ったケアができていると判断していただけるようになる。	①玄関に理念を掲示する。 ②職場会議にて毎回理念を読み上げ、ケアプラン作成時や日々のケアにおいて、理念が遂行されているかを振り返る。	6ヶ月
2	(2)	面会者のご家族やお知り合いが多く、御近所や地域の方々に気軽に遊びに来ていただけていない。	ほのぼのケアガーデンという所をもっと知っていただき、認知症をもっと理解していただき、御近所や地域の方々に気軽に遊びに来ていただけるようになる。	地域の集まりに参加し、ほのぼのケアガーデンの紹介をしたり、認知症についての講話をする。(今年度は10月と2月に参加する予定) その時、入居者と地域の方々の交流の時間を持つ。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。